

令和7年度スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会(後期)

日 程 表

1. 講義・検定試験：オンライン学習

令和7年9月27日(土)～10月19日(日)

受講者各自で、eラーニングにて全ての講義を視聴し、検定試験を合格すること

※期間外は、eラーニングを開くことができないので、期間を厳守し完了させること

※完了できなかった場合、グループワークに参加することはできない

2. 講義総括・グループワーク：集合学習

グループワークへの参加資格は、eラーニングの講義を全て視聴し、検定試験に合格した者とする。

日 程(予定)

開催期日	令和7年11月2日(日)		
開催場所	岩手大学 理工学部 17番教室・16番教室		
時 間	プログラム名	講義内容	講師
8:00	受 付 (8:00～8:50)		
	ガイダンス(8:50～9:00)	当日の連絡事項	
9:00	講義総括 (9:00～10:30) 17番教室	座学:オンライン学習の振り返り等	岩手県スポーツ少年団 内澤 由理子
10:00			
11:00	グループワーク (10:30～12:30) 16番・17番教室	下記よりいずれかのテーマを割当て	岩手県スポーツ少年団 内澤 由理子 鷹 武寿
12:00			
	ガイダンス(12:30～12:50)	資格登録・認定について	
13:00	解 散		

グループワークテーマ

- ①スポーツハラスメントに頼らず、子どもたちが安心・安全にスポーツを楽しむ為の指導にはどんな工夫があるか。
- ②スポーツ現場において勝利至上主義に陥らないために、指導者は子どもや保護者へどのようなことを伝えらるべきか。
- ③発達発育段階にあるジュニアユース世代を指導対象とする場合、指導者はどのようなことに留意する必要があるか。
- ④保護者や地域から信頼を得る指導や組織運営を行うために、指導者はどのようなことを気を付けたいか。
- ⑤地域でスポーツをする子供たちやその保護者から指導者は何が求められ、どのような役割を担うべきか。(どのような指導者になるべきか)
- ⑥スポーツ少年団の理念や子供の権利とスポーツの原則を実現していくために指導者はどのような行動が必要か。